

無言館と出会うアート&ピーススタディツアー（募集要項）

〔長野県〕戦没画学生慰靈美術館「無言館」×「立命館大学」（2日間）

立命館大学国際平和ミュージアムでは、美術・芸術に关心を寄せる学生・院生を対象に、長野県にある戦没画学生慰靈美術館「無言館」を訪れるアート&ピーススタディツアー（2日間）の参加者を募集します。無言館は、1997年に窪島誠一郎氏が個人で創設し、第二次世界大戦で没した画学生の遺作を展示する美術館です。戦争で亡くなった画家たちの作品を通じて、彼らの記憶と戦時下という不条理な時代をどのように過ごしたのかを後世に伝えています。立命館大学は「平和と民主主義」を教学理念とし、1992年に世界初の大学運営の平和博物館「立命館大学国際平和ミュージアム」を設立しました。無言館とともに、「平和」について「問い合わせ」「考える」機会を創出しています。このツアーでは無言館のほか、ひとミュージアム上野誠版画館や信濃毎日新聞社へも訪問します。美術や芸術に興味を持つ学生や院生にとって、学びと成長の機会となることを目指しています。たくさんのご応募をお待ちしております。

コース内容：

〔1日目〕京都駅・出発 → 上田駅 → 無言館 → 長野市内・宿泊
〔2日目〕長野駅・出発 → ひとミュージアム上野誠版画館 → 長野駅 → 信濃毎日新聞社
（徒歩）→ 長野駅 → 京都駅・到着

募集期間：2025年6月2日（月）～2025年6月30日（月）
参加者決定は7月10日（木）予定

募集人数：10名（予定）

旅行日数：1泊2日

出発日：2025年9月12日（金）～13日（土）

参加費：3,000円（交通費・宿泊費・旅行保険の一部に充当）
※食事は自己負担、宿泊はシングルとなります。

応募要件：立命館大学生および立命館大学院生
7月25日（金）午後に国際平和ミュージアムにて事前学習を開催します。
（参加必須・オンライン参加可）

注意事項：実施言語は全て日本語で行います。
応募後のキャンセルはできません。
応募者多数の場合はエッセイ審査による選考を行います。
参加者はツアー終了後に報告書を提出して頂きます。また、アンケートやインタビューに協力ください。



参加申込はこちら